常磐毎日
発行所　平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用　1,210
編集部専用　1,269

各種パネル製造販売
建築材委託加工
東洋木工会社
平市童子町一三三
電一八三五・二三六

復興の功績たたえ

鈴木辰三郎翁の銅像
平市あす盛大に除幕式

「平市復興の父」として市民の敬愛を集めた故平市長鈴木辰三郎翁の偉業を永く後世に伝え、第二、第三の辰三郎翁を育てあげようと平市内の有志が辰三郎翁の銅像建設計画を樹て銅製鈴木多朝忠氏（市内八幡小路）の手で製作が進められていたが、市内を一望できる平安稲荷の高台にこのほど完成、明十三日午前十時から遺族をはじめ関係者多数が集まって盛大な除幕式を挙行することになった。

銅像は高さ五尺半の等身大、ミカゲ石づくりの台座を含めると一丈三尺八寸という堂々たるもの。右わきには翁の功績を刻んだ碑文も建てられているが、場所は市内を一望できる平安稲の高台で、この高台から平市の発展を見守る雄姿は実にすばらしい。

初代の民選市長として戦災都市平の復興に敏腕を揮った辰三郎翁の偉業は七万市民の胸に新しいところである。翁は翌昇村で農業に励んだが、その後村会議員、郡会議員としてまた昭和六年二月に立憲政友会県支部常任委員、昭和三年九月二十五日県会議員当選、同七年二月二十日と十一年二月二日の二回に亘り国会議員当選とその生涯を文字通り自治政治の確立に捧げてきた人であり、その後昭和六年と九年の事変における功績により勲四等瑞宝章を授けられている。

昭和二十年初代民選市長として政治力をもって、内は市政運営の妙味を発揮、外は惨たんたる戦災復興の大事業を完遂し、常磐地区の大同団結とその中枢都市として平市建設のために全智全能を傾注した。隣接町村合併は具現され、更にまた市政の基礎は確立、平市百年の大計を一挙に築きあげた。それは戦災地域の整備を初め市庁舎の新築、新制中学校の建設、鎌田山上水道の設置、城山防風林の築設計画、平財政の供給源としての鎮

輪場の国設をと不朽の業績が偲ばるとして実現された。こうして「平市復興の父」となった翁の遺徳を永久に記念しようと顕彰会を結成、銅像建立につとめ、あすの除幕式を待つばかりとなったもの。

近くボーリング
勿来の天然ガス開発

天然ガスと石炭ガスを採掘して勿来市にガス開発会社をつくる計画が進められていたが、このほど勿来ガス開発株式会社として設立、ボーリングに着工することになった。

設立計画は大日本炭鉱と江戸川化学が共同で進めてきたが、両会社が共同で設立し、大日本炭鉱の名称で設立し、大日本炭鉱地内の石炭ガスと江戸川化学鉱区の天然ガスを採掘するというもので、社長に大日本炭鉱社長の岩川与助氏を決め、本社は東京都千代田区の東京ビル内にある江戸川工業内に、また勿来鉱業所は勿来市酒井町出蔵地内大日本勿来炭鉱事務所に決め近く本格的なボーリングをすることになっている。

常磐地区の天然ガスは数年前に開発計画に着手、現在勿来市内の常磐ガス会社をはじめ常磐炭礦や日本水素もボーリングを行って自家用として使用している開発当初に経済企画庁や東北大の協議会は十日、平市の県水源事務所に県水源興の総井技師、八幡県水源事務所長、菅野県水源試験場長らをはじめ勿来など八鉱協組代表五十余人が出席して開き、各鉱協組から出された要望書を中心に協議した結果、勿来鉱協組織を採択し、本年度事業として水源庁に着工の陳情を求めることになった。

両協議会で採択した本年度沿岸漁業振興対策事業として着工する事に決ったのは勿来のイケス二個、磐城市小名浜のアワビ員の保育池、小名浜はイケス三個、ツケ魚業、江名は魚礁設置で、水源庁に陳情の見込みである。着工予定の振興対策事業は次の通り。

【勿来】一本づりのエサなしイケス生簀さえ保存しておくイケスは二個を勿来港付近に設置する。工費は二十万円。観察

の江口調査官とから二十億リューベ以上の埋蔵が確認されており、両地区のうちでも勿来、旧鹿島村地内と旧間村の三万所が有望視され、とくに勿来地区は三地区のうちでもメタンの含

（写真は鈴木辰三郎翁の銅像）

有量も九〇%という良質のガスだけにボーリングの結果が関係者の注視を集めている。

坂本さん寄付　磐城市江名、江名造船所長坂本猶治氏は江名小学校のプール設備費に二万円を寄付した。

イケス設置など
沿岸漁業の振興案決る

本県の沿岸漁業振興総合対策事業の協議会は十日、平市の県水源事務所に県水源事務所長、菅野県水源試験場長らをはじめ勿来など八鉱協組代表五十余人が出席して開き、各鉱協組から出された要望書を中心に協議した結果、勿来漁協組織を採択し、本年度事業として水源庁に着工の陳情を求めることになった。

両協議会で採択した本年度沿岸漁業振興対策事業として着工する事に決ったのは勿来のイケス二個、磐城市小名浜のアワビ員の保育池、小名浜はイケス三個、ツケ魚業、江名は魚礁設置で、水源庁に陳情の見込みである。着工予定の振興対策事業は次の通り。

【勿来】一本づりのエサなしイケス生簀さえ保存しておくイケスは二個を勿来港付近に設置する。工費は二十万円。観察

常磐、釜石を破る
都市対抗　あす仙鉄と対戦

常	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
釜	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

▽バッテリー常磐＝近藤－鈴田▽釜石貫洞・北中＝落合

第二十九回都市対抗野球大会東北予選は十二県常信夫ガ丘球場で行われた。六年振りとあってこの熱戦を見んものと約一万人の観衆がつめかけたなかを午前九時十一分仙台鉄道対青森林友で第一般の火ぶたを切ったが地力のある仙鉄が七、八回にそれぞれ二点加点4－0でシャットアウト勝ちをした。

続く宿敵十地元常磐炭礦対釜士鉄釜石戦は両十一時四十六分開始、常磐は二回、三回のヒントを数え常磐勝利の立役者となった。

カツオ節講習会開く

磐城市中坪金正商店（金成氏）ではカツ節名産地鹿瀬港から優秀なカツ節師を講師に招き、カツ節ケズリの講習会を催している。市内三浦から水揚げされたカツオは昨年十二月までに約五十万貫、そのうち一割は市内の業者によるカツオ節にされているが、鰹漁力関で生産されるものに賞揚ともおされているところから、生産技術を錬磨して戦前の人気を盛りかえそうというもの。

（写真はその講習会風景）

公民館運営研究会

石城地方公民館運営協議会、常磐市公民館運営協議会主催の石城地方公民館運営研究集会は十三日午前九時から常磐市湯本公民館で開く。集会は公民館活動を社会教育振興にも反映させようという目的のもとに開かれるもので、当日は公民館運営審議委員、社会教育委員、公民館長としよく員、市町村長並に議会議員しよく員、市町村教育長、PTA、婦人会、青年会、小中校長としよく員、文化団体など多数が出席することになっている。

講師は東京大学教育学部教授宮原誠一氏が当り「これからの公民館活動」「これからの学校教育と社会教育」の講演がある。

ハエ取り30分運動

伝染病を撲滅するハエと力を徹底的に撲滅、明るい郷土建設を推進しようと平保健所では「蚊とハエのいない生活の家」のうたい声にのせて撲滅運動を行うことを計画したが、さらに二十五日ごろから各市町村の協力を得てサイレン合図に「ハエ捕り三十分運動」を一斉に実施することになった。このため保健所では予防策と実施することになり、十六、十七の両日は江名一小の児童約九百五十人の検診を行う。

このトラコーマは全国的に年々増えており、とくに農漁村に蔓延している。昨年の発生状況をみると全体で四十八パーセントと県下の平均二十一・二パーセントをはるかに上廻っている。小学生の場合は検診人員八千八十一名（男三千九百八十二名、女一千九百九十九名）のうち三千八百八十五名（男千九百八十二名、女一千九百三名）が感染者で、感染率は四十八・八パーセントとなっている。

小学生の場合は検診人員八千八十一名（男三千九百八十二名、女一千九百九十九名）のうち三千八百八十五名（男千九百八十二名、女一千九百三名）が感染者で、感染率は四十八・八パーセントとなっている。

常磐毎日新聞社
清恭院殿

葬送の際は御多忙中にも拘らず遠路遥々御会葬下され且つ御鄭重なる御玉串料を賜り御厚情謝り有難く御礼申上げます

早速御礼の上御礼申上くべき処略儀ながら紙上を以つて御礼申上げます

昭和三十三年七月十二日

石城郡内倉町本町二一〇
喪主　門馬倉次郎
嗣子　門馬杏一
男　門馬直俊
男　門馬克寛

米穀売渡し促進協議会

磐城署では十日夜、岩手県生れ磐城市松の中二三、無しよく岩田政こと伊藤一郎(三五)をサギの現行犯で捕えた。

去る十日夜六時ごろ呑内呑港一丁目二飲食店経営、笠川松子さん方で「海産物仲買商だ、いま金はないが」とビール三十本、七千円相当をただのみし、同署に現行犯で捕つたもの。なお、伊藤は秋田、岩手県下でも無銭飲食をしてあるいたと自供している。

幼児が水死

銘菓　大段最中　平凡

紅子五萬石　あやめ城

ビール30本ただしのみ

磐城署では十日夜、岩手県生れ磐城市松の中二三、無しよく岩田政こと伊藤一郎(三五)をサギの現行犯で捕えた。

「蠅取り三十分運動」を提唱する

山内正人

吾月蠅と言いて「うるさい」の人にまでそれを及ぼし、みんなでやるようにするには勇気がこんなにがある以上普の人も蠅はうるさいと思つたに違いない。だからこのうるさい蠅がいなければそれだけ気持がよいはずだ何人かの人たちは自分の住んでいる家に関する限り一生懸命蠅取りをやつている。だが中々なくすることができない。そして心の中で思つている「隣近所の人達も一緒にやつてくれればいいがなあ」と。

自分で良いことをやつても他人はわからない。モデル地区の設置も決して悪いことではないが、やはり効果のあることは細かだんなで蠅を取りましょう」と呼びかける。

③家庭では一人に一つ蠅叩きを用意する。又蠅や蚊を対象にした殺虫剤と蠅取器を用意する。

④時間は一週間に一度三十分。時期は年間を通ずる必要があるかも知れないが、蠅が盛んな五月頃から十月頃迄にして、大部分の勤め人が休みとなる日曜日の朝八時半から八時半迄、又は八時半から九時迄位がよいと思う。こう書けば大体やり方がわかるだろう。

サイレンやラジオの合図で一斉蠅取りが始まる。一家の中だけでも中々愉快な姿が展開されるだろう。蠅を叩く、蠅所に殺虫剤を撒く、ゴミ箱、ゴミ箱、下水、溜りなどは水が溜らないようにする。延や損近くのヤブにも殺虫剤を撒く。窓には網を張る。農家では溶舎や堆肥なども問題になつてくる。はえをいなくするこの運動は更に仕事の範囲を少し広めてきて疾病を伝染病にかかる事もできる。

先ず暗い所に眠をつける。昼間は蝿は暗い所にかくれている。緑の下や小屋の中、燃料を積みかさねた隙間、鶏小屋の隅、家の中では暗がり、タンスや戸棚の隙等に殺虫剤を撒く。その次に水溜りに眼をつける。竹の切株などでも中々愉快な姿が展開されるる。蠅を叩く、蠅所に殺虫剤を撒く、ゴミ箱、ゴミ箱、下水、溜りなどは水が溜らないようにする。延や損近くのヤブにも殺虫剤を撒く。窓には網を張る。農家では溶舎や堆肥なども問題になつてくる。はえをいなくするこの運動は更に仕事の範囲を少し広めてきて疾病を伝染病にかかる事もできる。

先ず暗い所に眠をつける。昼間は蝿は暗い所にかくれている。緑の下や小屋の中、燃料を積みかさねた隙間、鶏小屋の隅、家の中では暗がり、タンスや戸棚の隙等に殺虫剤を撒く。その次に水溜りに眼をつける。竹の切株などでも中々愉快な姿が展開されるる。

〝一日会いたい〟と
海の向うから子探しに

戦後間もなくして生まれた子供に一目会いたいと祖国からはるばる海を渡ってきた父親がある。福岡県さん宮で楠瓶植さん宮で楠瓶植さん宮で楠瓶植さんは十一年前山口県小野田市港町で眼鏡をいとなんでおり、それまで一緒にいた長男の金子武雄さん当時二十才が京都に出かせぎに行くと家を出たまま別れになつて了い、それから終戦後楠さんは家族に引揚げて呉服店を続けてきたが、一日も武雄さんを忘れることなく、なんとか引取りたいとことしの一月はるばる海を渡つて日本にきたもので現在長崎県大村収容所にいると妹の山本トクエさん宮の〇〇平市童子町＝に便りがきてわかつたもの。

山本さんも身にしみるほど兄がかわいそうだ。なんとか子供に会わせてやりたいと、長崎にいる兄に仕送りをして激励しており、市役所、平署などに手続きをして捜しているもの。

夏祭りの交通整理　八月七日から繰り広げられる平市夏まつりの交通関係に万全を期そうと十八日午後一時から市役所会議室に関係者が集つて交通整理打合せ会を開き、七夕祭りなどの交通禁止区域などについて協議する。

トラコーマふえる
千ばつが発生に響く？

眼の病気、トラコーマは年々増加の傾向を示しているが、平保健所管内の小中学校にトラコーマ罹患児童が増え、干ばつが影響しているのではないかと憂慮される一方今後の多発が予想されている。平保健所が去る七、八、九の三日間にわたり磐城市小名浜一中の児童約千二百人を対象に検診を行つたところ二千パーセントを上廻る罹患者があることが判つたが、この数字からも今年はトラコーマの罹患率が高いのではないかと同所ではみている。

このため保健所では予防策と実態を把握するため漁港地区をはじめ農漁村地区などの児童、一般住民を対象にして徹底的な検診を実施することになり、十六、十七の両日は江名一小の児童約九百五十人の検診を行う。

このトラコーマは全国的に年々増えており、とくに農漁村に蔓延している。昨年の発生状況をみると全体で四十八パーセントと県下の平均二十一・二パーセント

特大ブラウス・下着類も揃つています
平信販チケツト御利用下さい
みつわ婦人服
平市銀座電2210

夏のお新香は
ヌカミソ漬で
藤越
小名浜
平市

全店中元大売出し
おえらび
まごころと感謝を結ぶ
西武のお中元御贈答品
ベスト10
紳士ナイロン靴下（3足）300円前後
タオル詰合せ……300円前後
ガラスコツプセツト……300円前後
クレープシヤツ（上下組）500円前後
敷布（箱入）……500円前後
味の素・天ぷら油詰合せ500円前後
敷布バスタオルセツト…800円前後
お仕立券付Yシヤツ生地800円前後
夏布団……800円前後
牛革雪靴入……1000円前後

婦人海水着（ウーリーナイロン無地）……六五〇円より
女児海水着（ウーリーナイロン無地6・7才）…七五〇円より
紳士海水パンツ（ウーリーナイロン無地）……三五〇円より
男児海水パンツ（ウーリーナイロン無地）……二〇〇円より
海水ベルト……二五円より
浮袋……一六〇円より
海水帽……二〇円より
海水着各種安提供
優秀品をこの破格値で……21日まで
盛夏衣料大廉売

紳士クレープシヤツ（M判）……一八〇円
トリコットショーツ……五〇円
レーヨンスリツプ（上下レース付）……二〇〇円
レーヨンステコ（M判）……九〇円
40プロードパンツ（2枚組）……一五〇円
40プロードブラウス（ノースリ）……一〇〇円
紳士クリンナイロン靴下（2足組）……一五〇円
婦人クリンナイロン靴下（2足組）……一〇〇円
ネクタイ（プリント）……一〇〇円
40プロード開襟シヤツ（綿入）……三五〇円
白ハンカチーフ（大判2枚組）……五〇円
遊び着……五〇円
パラソル（無地）……二五〇円
純綿敷布（三・〇×五・二）……一八〇円
キヤラコ腰布前カバー……六五円
レナウンセール　婦人クレープ（色物）250円　マーセロ50円　ナイロンブルー50円　ナイロンドリップ付……300円　塩瀬レーヨンデザインレーヨン……180円　ネグリジエ……700円　子供プロードより付……180円　子供キヤラコランニングパンツ（2才）……20円より　子供針抜ショーツ（2才）……80円より　子供レーヨンスリツプ（4才より）150円より
西武ストアー
電話（平）656・1764
お中元その他ご贈答に関するご用命は多少にかかわらず参上ご便宜をおはかり致します

定休日のお知らせ
毎月十五日
市内酒屋の定休日、月にたつた一日だけは休ませて戴きます
尚八月の十五日は休みません
石城小売酒販組合平支部
平酒類商睦会

皮膚科
性病科
矢吹医院
平市古殿町　電（平）一九三

スクーター二台…投売
只今使用中
姓名在社

一漆器と美術品
平小松
会と催

大谷石
井上
平電66

貯炭20万トン突破

未曾有の最高を記録

二重底といわれる不況のあおりで炭況はピンチに追い込まれ常磐炭田の貯炭量は遂に二十万トン台を突破、今月十日現在で二十万一千三百四十八トンに達し、ヤマ元はズリ山と背を競う貯炭の山が次第に増え深刻な表情がヤマ一帯をおし包んでいる。

国鉄側の調べによると六月末で二千九百八千トンの貯炭が、ここ十日間のうちに一日二千三百トンずつ増加、今月の十日までに二十万二千三百四十八トンに達した。この貯炭量は戦前戦後を通じ最大のもので一日平均二千三百トンずつ増をとして炭鉱の立ち直れる秋場の需要期の十一月までに十九万二千トンがあらたに増え、三十八万トン台の貯炭が記録されることになり、同炭田一カ月分の送炭量を四万トンも上廻る数字となる。このまま貯炭が続くと年間の総送炭量四百九万トン（昨年度実績、平石炭支局調べ）に対し出炭とのバランスがとれず新規需要がない限り極度の出炭制限から休廃山が出るものと見られている。常磐炭田では現在九九鉱が休廃山、縮小鉱となっているが、これら